

## 平成25年度四国高等学校ゴルフ選手権大会・団体戦

### 【競技の条件】

#### 1. ゴルフ規則

2012年度日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

#### 2. 使用球

2012年度日本ゴルフ協会の公認球リストに記載されているものでなければならない。この条件の違反の罰は、競技失格。

#### 3. ホール間の練習禁止

スタートのティグラウンド周辺及びホールとホールの間では、どのような練習ストロークもしてはならない。但し、指定練習場におけるパッティング練習を除く。

#### 4. 大会ラウンド中のゴルフカートの使用は認めない。但し、指定練習日はコースの都合上ゴルフカートを使用する。

### 【ローカルルール】

- アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
- 修理地は青杭を立て、白線をもってその境界を標示する。
- ウオーターハザードは黄杭、ラテラル・ウオーターハザードは赤杭をもってその境界を標示する。
- No.3の第1打がOBライン内に止まった場合は、特設ティより第4打にてプレーすること。
- No.14の第1打がティグラウンドのOBライン内に止まった場合は、その地点からプレーすること。
- 排水溝は動かさない障害物とする。
- 樹木の支柱は、樹木の一部とみなす。
- 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- クローズド(Closed)の標示のある予備グリーンはプレー禁止の修理地(スルーザグリーン)とし、その上に球があったりスタンスがかかる場合、競技者はゴルフ規則 25-1b(i)を適用しなければならない。このローカルルールの違反の罰は、2打。(予備グリーンNo.7, No.11)
- 固定式スプリンクラーヘッドは動かさない障害物であり、これらのものによる障害からの救済はゴルフ規則 24-2により受けることができる。その他にも、球がグリーン外のハザード内でないところにある場合で、そのような障害物(スプリンクラーヘッド)が(イ)グリーン上か、またはグリーンから2クラブレンジ内にあり、(ロ)球からも2クラブレンジの範囲内で、しかも(ハ)球とホールを結ぶプレーの線上にかかっている時は、競技者は吹のような救済を受けることができる。その球は拾い上げて、(a)ホールに近づかずに、(b)そのような障害を避けられる、(c)ハザード内でもグリーン上でもない場所で、球のあった箇所にもっと近い所にドロップしなければならない。拾い上げた球は拭くことができる。このローカルルールの違反の罰は、2打。

### 【エチケット・マナー】

- 競技の条件またはローカルルールに追加、変更のある場合は、スタートに掲示し告示する。
- 練習は指定練習場にて行うこと。
- スタート時刻30分前には受付を済ませ、スタート10分前には、必ずティグラウンド周辺に待機すること。
- プレーの不当な遅延については、ペナルティを課す。
- 9ホール終了後、プレーの遅延にならない限りクラブハウスに立ち入ることができる。
- プレーの一時中断は、サイレンを断続的に鳴らして通知する。プレーの再開は、1回の長いサイレンを鳴らして通知する。
- 選手の交替の申し出は、当日の開会式前までに行う。
- 選手は上記以外に、服装・エチケット・マナー等、全国高等学校ゴルフ連盟の競技規則を遵守する。
- クラブハウス内でのマナーが悪い場合、ペナルティを課すことがあるので注意すること。

競技委員長